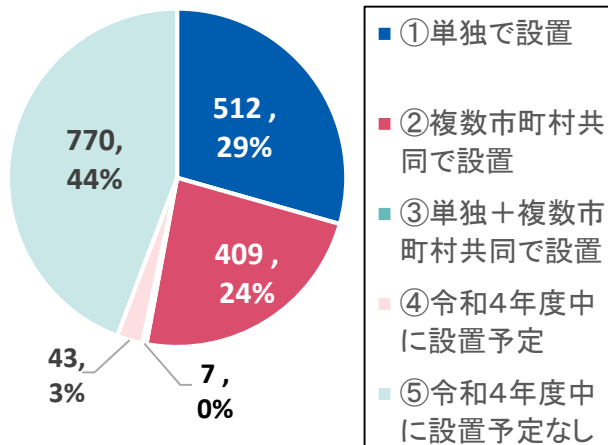


基幹相談支援センターについて (令和4年4月1日時点)

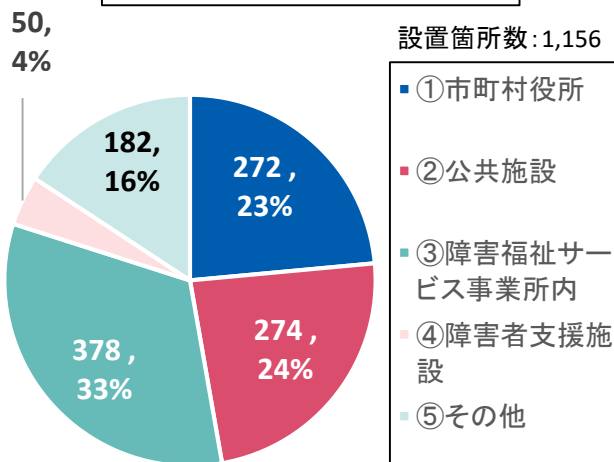
基幹相談支援センターの設置形態等

市町村数:1,741



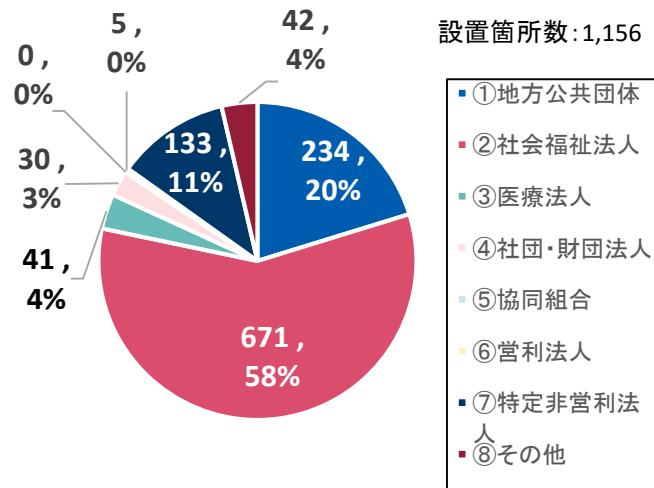
基幹相談支援センター窓口の設置場所

設置箇所数:1,156



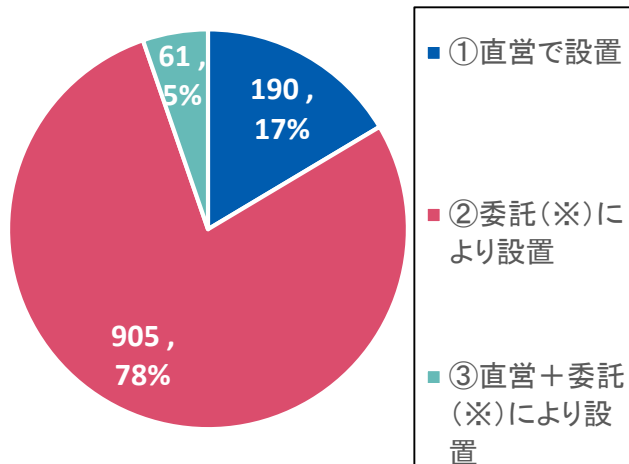
基幹相談支援センターの運営主体

設置箇所数:1,156



基幹相談支援センターの設置方法

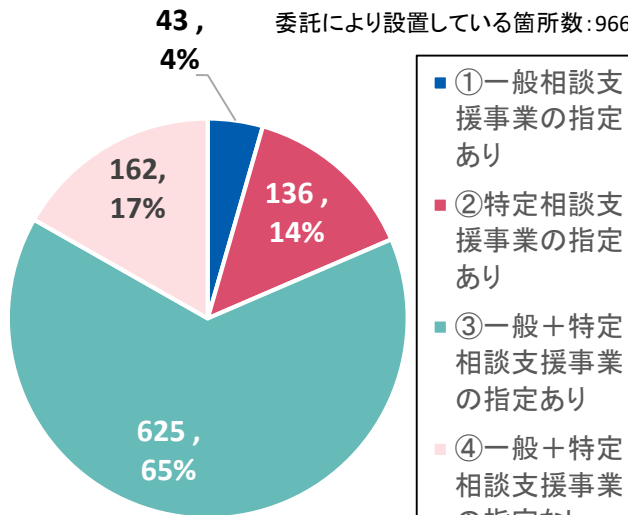
設置箇所数:1,156



※委託先は指定特定・指定一般相談支援事業所

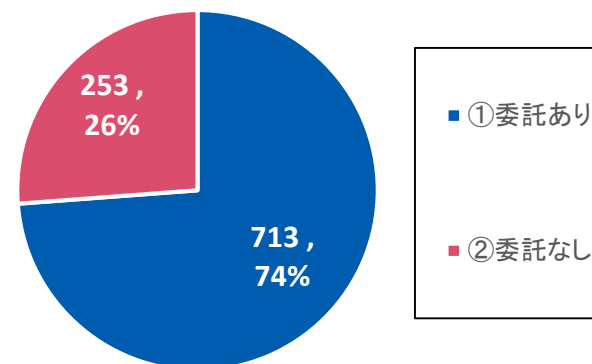
委託により設置する場合の委託先の相談支援事業に係る指定状況

委託により設置している箇所数:966



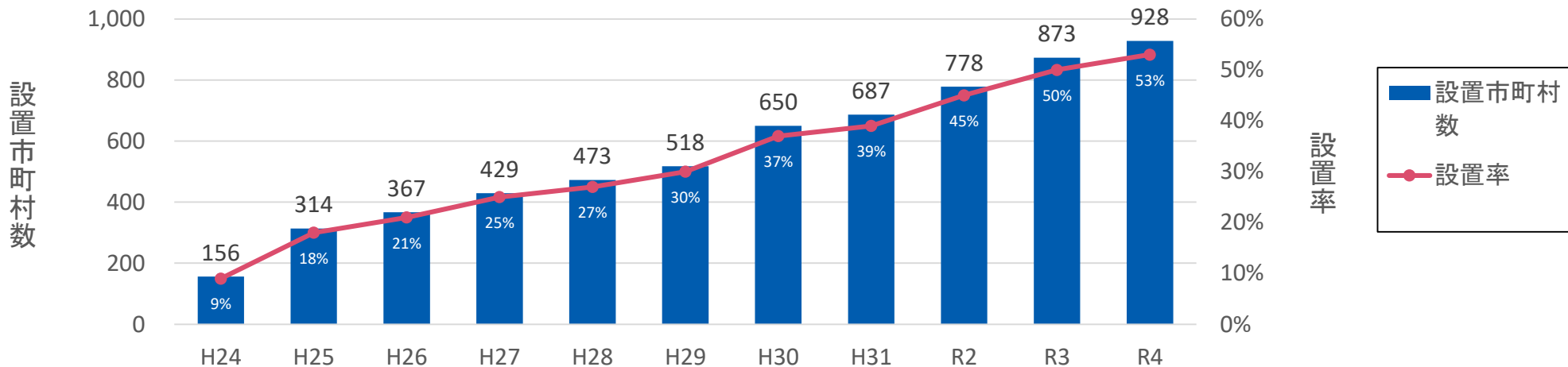
委託により設置する場合の委託先の「障害者相談支援事業」の委託状況

委託により設置している箇所数:966

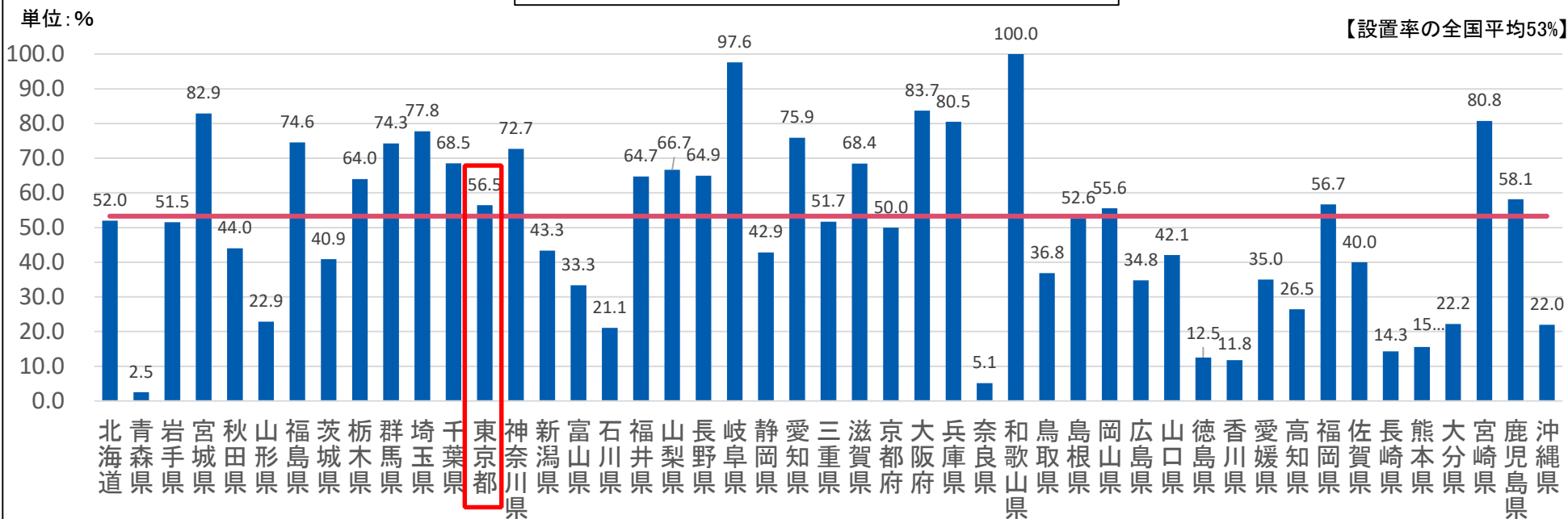


基幹相談支援センターについて (令和4年4月1日時点)

基幹相談支援センターの設置状況(経年比較)



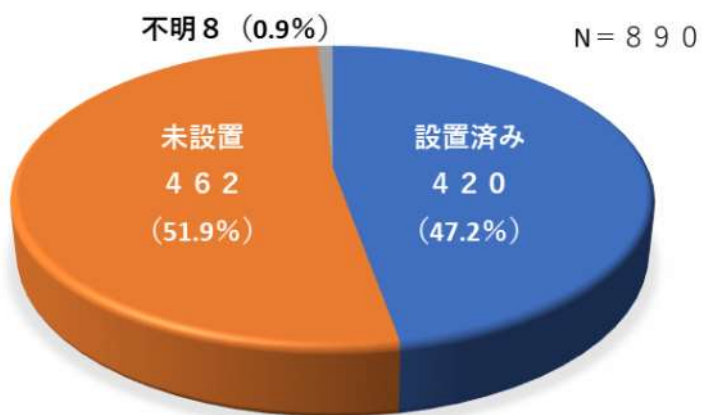
基幹相談支援センターの設置率(都道府県別)



基幹相談支援センターの機能・役割に着目して分析・整理

「市町村アンケート」の有効回答（890件）の内訳

基幹相談支援センターの設置状況



人口規模		センターの 設置あり	センターの 設置なし	不明	合計
1万人未満	件数	84	130	2	216
	割合	38.9%	60.2%	0.9%	100.0%
1万人以上～ 5万人未満	件数	144	207	4	355
	割合	40.6%	58.3%	1.1%	100.0%
5万人以上～ 10万人未満	件数	67	81	1	149
	割合	45.0%	54.4%	0.7%	100.0%
10万人以上～ 20万人未満	件数	63	26	1	90
	割合	70.0%	28.9%	1.1%	100.0%
20万人以上～ 50万人未満	件数	46	13	0	59
	割合	78.0%	22.0%	0.0%	100.0%
50万人以上	件数	16	5	0	21
	割合	76.2%	23.8%	0.0%	100.0%
合計	件数	420	462	8	890
	割合	47.2%	51.9%	0.9%	100.0%

(令和2年度障害者総合福祉推進事業

「地域における重層的な相談支援体制整備に関する実態調査」報告書

実施：一般社団法人北海道総合研究調査会)

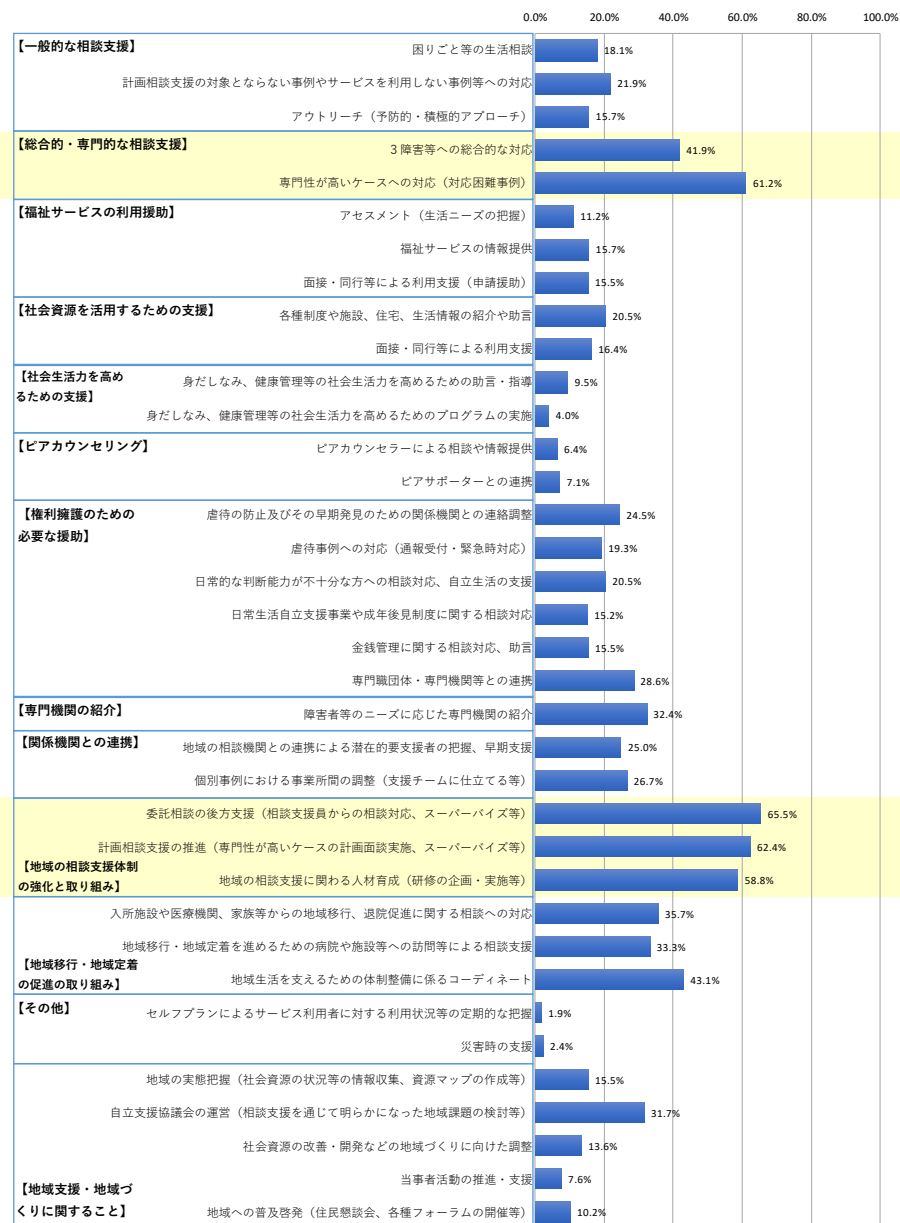
基幹相談支援センターが主に担っている機能・役割

1. 「総合的・専門的な相談支援」

- 「3障害等への総合的な対応」、「専門性が高いケースへの対応」は、地域において、基幹相談支援センターが主たる機能・役割を担っていると思われる。

2. 「地域の相談支援体制の強化の取組」

- 各相談事業所の相談員からの相談対応や専門的助言、スーパービジョン等を通じた「障害者相談支援事業」「指定特定相談支援事業」の後方支援、及び各相談支援事業所・相談支援員に対する人材育成支援を一体的・体系的に実施する機能・役割を担っていると思われる。



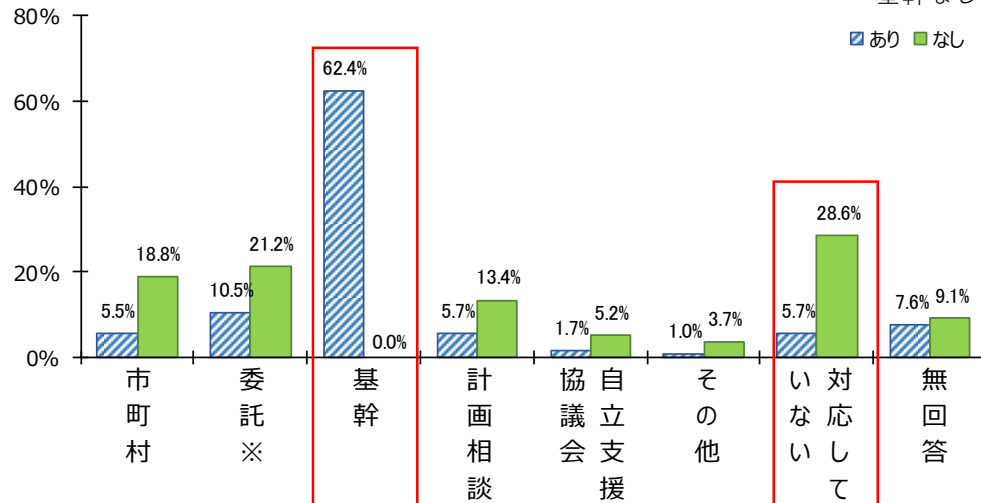
(令和2年度障害者総合福祉推進事業
「地域における重層的な相談支援体制整備に関する実態調査」報告書
実施：一般社団法人北海道総合研究調査会)

市町村における人材育成に係る取組の実施状況

計画相談支援の推進（専門性が高いケースの計画面談実施、スーパーバイズ等）

基幹あり：n=420

基幹なし：n=462

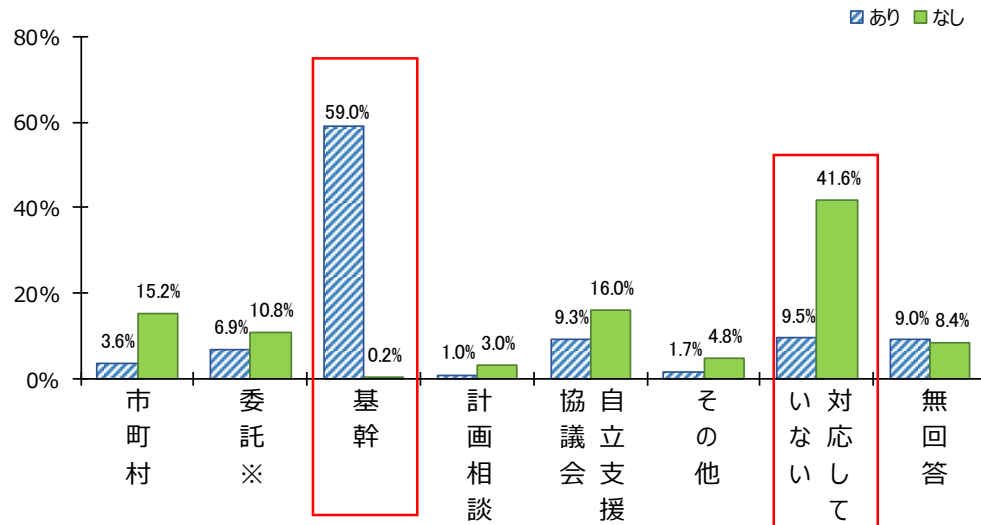


地域の相談支援事業所への支援（支援者支援等）は、基幹相談支援センター設置自治体ではその役割を担う基幹相談支援センター62.4%ある。基幹相談支援センター未設置自治体では「対応していない」回答が28.6%ある。

地域の相談支援に関わる人材育成（研修の企画・実施等）

基幹あり：n=420

基幹なし：n=462



研修の企画・実施等の人材育成の取組は、基幹相談支援センター設置自治体ではその役割を担う基幹相談支援センターが59.0%ある。基幹相談支援センター未設置自治体では「対応していない」回答が41.6%ある。

※委託：市町村相談支援事業を受託している相談支援事業所
基幹相談支援センターは基幹、指定特定相談支援事業所は計画相談と表記

（令和2年度障害者総合福祉推進事業
「地域における重層的な相談支援体制整備に関する実態調査」報告書 実施：一般社団法人北海道総合研究調査会）